

# レベルゲージレス車用ドレンプラグ

(株) ジャム

## 取扱説明書

### はじめに

この度は、レベルゲージレス車用ドレンプラグをお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。  
当製品はレベルゲージの無い車に対して、オイルパンにあるドレーンボルトを使ってより簡単に  
A T F 全自動交換を実施する為の専用アダプターです。

### セット内容



### 使用方法

#### 手順 1

オイルパンにあるドレーンボルトを外して、オイルを抜きます。

この時、オイルを適当な容器に受けて、抜けたオイルの量をチェックしておきます。

(チェック用ドレーンと一体型の場合は、チェック用オーバーフローチューブも取り外してください。)

#### 手順 2

オイルパンにあるドレーンに専用アダプターを取付けて、チェンジャーと接続します。

オイルパンの形状に合わせて4種類のアダプターを用意してあります。

交換する車に合ったものを使用してください。



※写真はクラウン用のものです。

### 手順3

「手順1」で抜けた分量の新油を注入します。

例) クラウンの場合は、「手順1」で約2ℓ 抜けます。

### 手順4

エンジンをかけ、交換量を設定し、全自動交換を開始します。

例) クラウンで8ℓ交換を行う場合は、「手順3」で注入した分量(約2ℓ)と、「手順6」でレベルチェックの際に注入する分量(約2ℓ)を差し引いた分量(4ℓ)を設定します。

### 手順5

終了ブザー鳴動後、1～2分程度経ってから専用アダプターを外してオイルを抜き、抜けなくなったところで正規のドレーンボルトに付替えます。

例) クラウンの場合は、約2ℓ 抜けます。

### 手順6

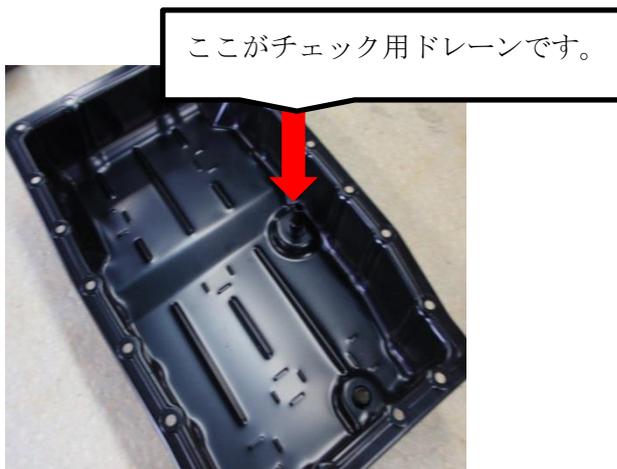
チェック用ドレーンボルトを外して専用アダプターに付替え、「手順5」で抜けたオイルの分量+レベルチェック用の分量(0.5ℓ)を注入します。

例) クラウンの場合は、2.5ℓ(2ℓ+0.5ℓ)を注入します。

油温をカーメーカー指定の適正温度の範囲内(適正油温は車種によって異なります)の範囲内に保持した状態で、専用アダプターを取り外して余分なオイルを抜きます。

オイルが抜けてこない場合は、再度0.5ℓを足してから余分なオイルを抜いてください。

(チェック用ドレーンは「CHECK」刻印がされており、余分なオイルが抜けてくる構造になっています。)



※写真はクラウン用のものです。

余分なオイルが抜けなくなったところで、正規のチェック用ドレーンボルトに付替えて、交換終了になります。

### その他

お気付きの点などございましたら、お手数ですが販売店までご連絡下さい。